

小金井 のびっ子

第25号

.....
編集・発行
小金井市子供会育成連合会
会長 齋藤 武
小金井市前原町5-9-6



スイカ割り 手の鳴る方へ



掴み取り 司令官は陸から

参加者二五四名
(五、六年生二〇五、
スタッフ四九)
集合写真は二小



育成者もリラックス



ボールを使って精米



塩焼きにかぶりつくと美味しい

ミステリートレイン 23 号

書記 小林 正樹

行先ヒミツのミステリートレイン第23号は、三回目の訪問となる新潟県南魚沼市浦佐へ到着しました。以前は、稲刈りや案山子作り、現地の子ども達との交流を行ったそうです。今回は、疑似精米体験、スイカ割りやイワナ掴み取りなどを体験しました。イワナの掴み取りは水がとても冷たく、足が慣れるまでみんな大騒ぎ。自分で捕まえたイワナを焼いて食べたときの、子どもたちの満足げな表情が印象的でした。

当初、天気予報で雨の心配をしながら、現地に入りました。ところが日頃の行いの良さからか、暑さを凌ぐのに注意を払うほどの晴天となりました。そこで終わらないのがミステリートレインです。帰り際に降り出した雨で、駅にかけこみギリギリセーフ。忘れられない体験が付け加えられました。

今回、私自身三度目となる添乗になりました。時間をかけた計画と、多くの添乗、留守隊のスタッフの方々の準備と、細かな連携があつての事業の成功であることを痛感しています。

ミステリートレインから帰着して、一緒に行った子ども達から道で声を掛けられる事があります。些細な事ですが、とても嬉しいし、こういう事が人を育み、街を創っていくのだと実感します。

子供会活動の中で、ミステリートレインの果たす役割はなんだろうか？そんな事をふと考えます。齋藤会長のお言葉を借りれば「子ども同士や、子どもと大人の繋がりを深め、子どもの自己肯定感を上げる事が新しい子供会の役割」そのシンボリックな事業であると確信をします。

その裏付けに、娯楽が溢れてる昨今にあっても、単位子供会をはじめとする活動には、昔と変わらぬ魅力があり、変わらない子どもたちの笑顔があります。

いよいよ来年、第24号は、ミステリートレインが始まり三十周年の節目となります。参加する子ども達とそれにかかわる大人たちの思いを乗せて、どんな旅になるのか今から待ち遠しいです。

ブロック活動あれこれ

◆共通行事

救急法講習会

子供会活動に伴って起こる事故の防止や安全教育の一環としてブロックごとに実施されました。

◆一・小・南小ブロック

夏休み

高尾の森わくわくビレッジ 見学会

実施日 8月16日(水)
場所 八王子市
参加人数 21名

ブロック	実施日	時間	場所	参加人数
一・小・南小	6月20日(火)	10:00~12:00	小金井消防署	34名
二・小・本町小	6月24日(土)	13:00~16:00	小金井消防署	21名
三・小・緑小	5月11日(木)	10:30~12:30	緑センター	16名
四・小・前原小	6月15日(木)	10:00~12:00	小金井消防署	26名
東・小・南小	6月26日(月)	10:00~11:30	小金井消防署	17名

子ども達が積極的に楽しめる活動と考え、プログラムが豊富な高尾の森わくわくビレッジに行くことにしました。

昨年好評だったバスレク。今年は五・六年生の女子がクイズを用意してくれて、楽しく問題を解いておしゃべりしているうちに現地に到着しました。

まず、オリエンテーションです。子ども達は勇者となり、グループごとに建物の中に隠された様々な謎を解いていきます。謎解きが好きな子、地図を読める子、壁に貼つてあるナンバープレートを見つめるのが得意な子みんなが協力して、全グループすべての謎を解き明かすことができました。

午後は、石の篆刻を作りました。柔らかい石を細い鉄筆で削ります。それぞれその子らしい篆刻を作っていました。

そのあとは、室内レクを行いしました。レク四つのうち、二つは六年生の子ども達が企画と司会進行をしてくれました。賞品のお菓子を目指し、学校の垣根を越えておおいに盛り上がりました。

あいにくの雨で外遊びができず、子ども達は残念だったようですが、室内でのイベントを中心にしていたよかったです。手と頭と体をたくさん使った充実した一日となりました。



◆二・小・本町小ブロック

Fun Joy! ファミリンピック2017

実施日 11月25日(土)
場所 二小体育館
参加人数 58名

恒例の秋のスポーツ企画は昨年に引き続きファミリンピック競技を楽しみました。

「誰でも一緒にできるファミリンピック競技を体験してみよう！」ということで今回体験したのはボッチャ、ゴールボール、

シッティングバレーの三種目です。初めての人でも、子どもでも楽しめるようにルール、採点方法は簡単なものに変更して行いました。



一チーム六人、八チームで対戦。チームは子どもと大人、男女関係なく編成。子どもだけのチームも大人だけのチームも混成チームもありましたが、どのチームも優勝を目指し熱戦を繰り広げました。親子で対戦というのも新鮮で、大人も年齢を忘れて楽しみ、子どももそんな大人に「勝った!」ということがとても嬉しかったようです。

「ファミリンピックに興味を持てた」「楽しかった。」「来年も参加したい。」「嬉しい感想もたくさん寄せられました。楽しく活動できたこと、指導して下さった先生に改めて感謝したいと思います。」

◆育成者研修会

近場なので活動の参考に!

実施日 2月16日(金)
場所 国立天文台
星と森と絵本の家
マヨテラス
参加人数 33名

星と森と絵本の家は平成21年、マヨテラスは26年にオープンした施設です。身近にこんなに魅力的な場所があるとは露知らず。企画してくださった委員の方々に感謝です。今回は、若いお母様方の参加も多く、大成功の研修会でした。



◆三小 緑小ブロック 子供会対抗！

ドッチビー大会

実施日 12 月 3 日(日)
場所 三小体育館
参加人数 206 名

三小緑小ブロックは情報交換会で世話人のお母さん達からの要望を受けて低学年向き行事を企画し、平成二十六年よりジブリ美術館見学会を開催しています。また、長年に渡り高学年行事としてバスツアーやリーダーを育てようと Day キャンプ、お泊り会等を企画してきましたが、昨年度よりファミリー向け行事をしたいという学校理事さんの声に答え「子供会対抗！ドッチビー大会」を開催しています。

今年は二回目なので少し熱が入ってきているようで参加人数も増えたので参加チーム数も増えました。各子供会が事前練習日を設け公園に集まったり、資源回収の後に練習をしたりして当日を迎えました。

対戦する度に声を掛けあいチームが纏まっていきました。一回戦で負けてしまったチームも二回戦目は勝ちたい！と試合が終わる度に体育館入口のトーナメント表を大人も子どももチェックをしているのが印象的でした。

また、応援するほうも熱が入り、どんどんコート近くまで出て行ってしまうので、安全確保のためのアナウンスを何度も入れました。

決勝戦は皆で鑑賞する形にしたのですが「大人の利き手投げはすごい！」とか「三位決定戦はないの？」等の声があがっていました。優勝は子ども達だけで結成された緑町あおぞら子供会でした。昨年に引き続き、今年も見事に優勝で、二連勝でした。異年齢の子ども達と一緒に悔しがったり、喜びあったり、思いやったりそして、大人もついつい本気になってしまうドッチビー大会でした。

指導・審判をしてくださったスポーツ推進委員さんに感謝！



◆四小 前原小ブロック 二〇二〇年東京オリンピック パラリンピック正式種目 「ボッチャ大会!!」

実施日 7 月 20 日(木)
場所 公民館貫井南分館
参加人数 30 名

話題の「ボッチャ」はやわらかいボールを的となるボールに近づけるスポーツで、幼児から大人まで楽しめます。



大会は子どもチーム三チーム、大人チーム二チームで計四チームが総当たり戦で、行いました。地域でスポーツ委員をされている方々の指導のおかげで、白熱の中、ルールを守りながら、楽しく行うことができました。子どもチームは異年齢で構成されましたが、協力して行うことでいい結果がでると考えつく子どもがでてきて工夫するようになっていきました。大人チームは子どものテンションが下がるく

らい攻めてきて、そばで見ているだけでも、おもしろい大会でした。

表彰式ではご褒美の手作りのメダルが、子どもたちみんなの胸に輝いていました。



◆東小 南小ブロック 高尾の森わくわくビレッジ

実施日 12 月 2 日(土)
場所 八王子市
参加人数 45 名

ブロック行事は高尾の森わくわくビレッジでの体験に最大四十五名参加での実施となりました。

屋外でのプログラムは、スタッフの方より薪の割り方から教わりました。



大人が安全に目を配りながら、幼児の子からほぼ全員が薪割り、火おこしを体験することができました。日常では体験できない薪割りは順番待ちでした。



ダッチオーブンを利用した「肉詰め丸ごとキャベツ」は刻んだ材料と丸ごとのキャベツを全て鍋に入れ、後は煮るだけという簡単なものですが、大きな鍋でグラグラと食材が煮える様子なども子ども達にとっては楽しかったようです。ワッフルもなかなか美味しくできました。

屋内でのキャンドル作りは、事前に申し込んだ四種の動物（いぬ、パンダ、ぶた、ねずみ）をそれぞれ作成しました。同じ材料を使用している、仕上がりにそれぞれ個性が表れ、かわいい仕上がりとなりました。

お天気にも恵まれ、大きなケガ事故もなく、無事に行事を終える事ができました。

市子連・この 1 年

《主催行事》

4/24 第 1 回指導世話人全体会議
4/26 みどり号割り当て会
5/11 安全共済会加入申込受付
5/21 「集まれ！キッズリーダー
(子供会長会)」
高尾の森わくわくビレッジ
5/21 JL初級・中級講座 開講式
5/30 市子連定期総会
7/1~2
JL初級・中級講座
トレーニングキャンプ(松原山荘)
7/8 第 23 回ミステリートレイン
実施要項配布
7/15 施設見学会 (松原山荘)
8/6 第 23 回ミステリートレイン
第 1 回実行委員会
8/19 第 23 回ミステリートレイン
第 2 回実行委員会
8/21 第 23 回ミステリートレイン出発
~22 新潟県浦佐 254 名参加
(小学生 205/添乗スタッフ 49)
留守隊 14

9/2 第 23 回ミステリートレイン
第 3 回実行委員会(反省会)
9/25 第 2 回指導世話人全体会議
11/4~5
JL初級・中級講座
宿泊研修(緑センター)
2/16 育成者研修会
(三鷹市星と森と絵本の家/
国立天文台/マヨテラス)
3/24 第 3 回指導世話人全体会議
優良子供会表彰(団体・個人)
3/25 JL初級・中級講座 修了式

《協力的行事》

4/27 社連研修会(秩父方面)
4/22~5/21
子ども週間行事
6/8 春のひとりぐらし高齢者交流会
(秩父方面)＜線路北側＞
7/3・21・22 社会を明るくする運動
7/28~8/1
都子連
「自然体験活動 in 式根島」参加

9/14 秋のひとりぐらし高齢者交流会
(秩父方面)＜線路南側＞
10/7~28
市民まつり子ども部門
10/15 薬物乱用防止キャンペーン
(小金井公園)雨天中止
10/28 都子連KYT指導者養成講習会
(全国子ども会ビル)
11/9~11 社協チャリティバザー
11/26 東京都子ども会育成研究協議会
(江戸川区)
1/13 新春たこあげ大会
1/24 都子連安全会担当者会議
2/1~28
子育て応援一円貨募金運動
(単位子供会)
2/4 子育て応援一円貨募金運動
(街頭)

《ジュニアリーダー》

5/21 新会魚(新会員)パーティー
5/28 公民館本館まつり協力
6/25 サマーキャンプ受付
7/1~2
JL初級・中級講座
トレーニングキャンプ(松原山荘)

7/28~8/1
都子連
「自然体験活動 in 式根島」参加
8/8~10 サマーキャンプ(松原山荘)
8/21~22
ミステリートレイン参加協力
11/26 東京都子ども会育成研究協議会参加
1/13 新春たこあげ大会協力
1/28 JLと新年のあそびをしよう！
(公民館本館)
2/4 子育て応援一円貨募金運動
(街頭)協力
3/29 スケート(東大和スケートセンター)

《シニアリーダー》

◎ジュニアリーダー及び全体事業協力
7/28~8/1
都子連
「自然体験活動 in 式根島」研修
青年リーダー
8/8~10 サマーキャンプ(松原山荘)
8/21~22
ミステリートレイン参加協力
1/13 新春たこあげ大会協力

夕飯はバスターチャーハンです



今年度のジュニアリーダーの
宿泊研修会ではクリスマスのポッ
プアップカード作りをしました。
お腹一杯の夕食のあとはレクを
して夜通しのお喋りで眠たい目
をこすりながら、翌朝の研修も
頑張りました。

◆ジュニアリーダースクラフ
宿泊研修
実施日 11月4日~5日
場所 緑センター
参加人数 14名
JL 10名 育成3 講師1

優良子供会の表彰

優良子供会の表彰

【団体・個人】(敬称略)

活発な活動をした子供会と
長年にわたり子供会を支えて
頂いた方々を表彰しました。

一 小 南小ブロック
二 小 杉の子 前原町 一丁目
三 小 本町小ブロック
四 小 若菜 ひかり
五 小 小林良実
六 小 緑小ブロック
七 小 梶野ひまわり よつば
八 小 谷合政孝 中野利枝子
九 小 貫井南町西四
十 小 前原小ブロック
十一 小 小師牧子
十二 小 小南小ブロック
十三 小 本田真美
十四 小 かもしかきつね



昭和 60 年度より青空子供会
の指導世話人、昭和 63 年度より
世話人代表、平成元年度より
育成団体代表者とブロックリ
事、平成 5 年度より市子連書
記、平成 7 年度より市子連事
務担当、平成 25 年度より市子
連副会長、平成 27 年度より市
子連副会長とブロック代表に就
任し、現在に至ります。
事務担当としても長く、献身的
に会の発展に貢献されました。
青空子供会では町会とのパイ
プ役として親睦を図り、ブロッ
クでも指導者の発掘、指導に尽
力し、世話人、育成者の良き相
談相手となられています。



東京都健全育成功労者表彰の会計の野崎玲子さん(中央)
都子連表彰の書記の関和子さん(左)と共に

緒方澄子副会長
金子連より表彰を受ける！